

東京都

東大あぐりえこん。～ 農業を起点に描く、学生×地域の地域づくり革命～

● 学生のまっすぐな思いから誕生、東大あぐりえこん。

- ・ 農業や地方の魅力を再発見し、学生の視点で地域に貢献したいという農学部生の思いがきっかけ。
- ・ 「お互いにとって面白いことを、学生にしかできないことを。」をモットーに、2024年1月に団体設立。

● 活動目的 —農・地域に触れ、学び、本気で向き合う—

- ・ 農業や地域に興味を持つきっかけとなる活動を行うことで、広く農業や地域づくりの関係人口を増やす。
- ・ 農業や地域に興味を持っている学生が集い、積極的な活動（学び・交流・実践）を行える場となる。

● 活動① 農作業ボランティア —“農”に触れる—

- ・ 主に千葉県大網白里市を拠点に、毎月1回、10～15人が3軒ほどの提携農家に分かれて訪問。苗植えや栽培管理、収穫などの作業を通じ、農家との交流を実施。
- ・ 提携農家との日程や作業内容の調整は、SNSやメールを活用。交通費（レンタカー代）は農家側が支援。
- ・ また、2024年度は、群馬県高山村にて、他大学を含む約30人が参加する1泊2日の農作業キャンプを実施。

地域の繋がりとリアルな現場から見える、未来へのヒント



様々な現場で“農”ってみた！
学生ならではの発見が広がる



● 活動② 魅力発信 —農・地域の“押しポイント”を発信—

- ・文化祭では、特産品販売や農業体験ブースを通じ、来場者が「美味しく・楽しく」学べる場を提供。
- ・マルシェや各種イベントに出店し、農産物を販売することで、消費者と交流しながら農業の価値を発信。

● 活動③ “本気の” 地域共創 —学生×地域で新たな価値を—

- ・千葉県大網白里市の地域づくりを、学生、農家、商工会、行政一体となって進めるプロジェクトを始動。
- ・8月には、大学生が地域課題に挑む4日間の地域共創プランコンテストを開催。
- ・資金は市と協働で「ふるさと納税型クラウドファンディング」と「企業版ふるさと納税」を活用し調達。

● 今後の展望

千葉県大網白里市をはじめ、その他の地域でも学生と地域による新たな活動に取り組む予定。学生が様々な現場に訪れ、農業・地域の魅力に触れる活動を継続したい。

● 詳しい情報（ホームページ、Instagram）

新規の方を募集中！他大学の学生も歓迎！
メディア出演依頼等も受け付けています！

<https://agri-econ.com/>



★ 概要 ★

サークル開設：2024年
メンバー：41名

活動分野：農作業ボランティア、地域の魅力発信、地域おこし
問い合わせ先：<https://agri-econ.com/contact/>

学生×自治体で全力PR！
多くの人へ魅力を届ける



市との打合せに臨むメンバー
未来を創る熱い想いを結集！

